

米水津地域 コミュニティだより №5

第5回 考える会

令和4年12月11日(日)



日田中津江村を視察
してきたよ!

中津江村ってどんなところ?

2002年サッカー日韓ワールドカップの際、カメルーン代表のキャンプ地に選ばれ、全国的にその名が知られるようになった。2005年の広域合併で日田市の一部となったが、「中津江村」という名称を残したいという要望が上がり、ワールドカップでの知名度上昇を背景としてこれが認められた。

人口 642人(米水津 1,658人)・・・ともにR4年10月末現在

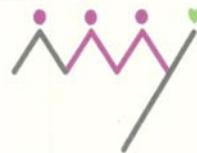
面積 約80km²(米水津 約25km²)

日田市中津江村にある「住民自治組織 中津江
振興協議会」愛称は「中津江むらづくり役場」
基本理念…元気で、楽しく、安心して・・・生活
していくために

第4回「考える会」で、今回の視
察先の事前学習を行いました。



事前学習の資料です!



手と手をつなぎ、
ハートを大事に、
人を大事に。

私たちは、中津江村。

《これからの中津江村》

住民自治組織 中津江振興協議会
「中津江むらづくり役場」

設立の経緯と現状、
そして今後の方向性について

視察の報告【第4回考える会で出された質問とそれに対する回答（一部）】

Q1 各部会の構成員の選び方は？

A 自治会推薦及び団体推薦者を各部会に割り振る。
団体推薦は団体の業務に関連する部会に、自治会推薦者は個人で選択。事務局で一本釣りすることも多い。

事務局長の永瀬英治さん組織設立の経緯や現在の取組などについて説明してくれました。



Q2 各部会の活動について

A 部会員自身がやりたいこと、楽しそうなことを考えて実施している。

Q3 取り組む決め手は？

A 市が積極的支援を行うチャンスを生かす。

Q4 組織と地区の関係性は？

A ほぼ一致しているが、各自治会や各団体では取り組めないこと、全体的に行うべきことを組織で行っている。



真剣に説明を聞く会員

Q5 センターにどうして人が集まるのか？何か工夫をしているのか？

A 特に工夫はないが、地理的に地域の中心的な場所となっている。
(郵便局、農協 ATM、GS、病院、薬局、商店、商工会等)



情宣紙「むらづくり
役場：かわら版」に見入っています。

会員からの質問・意見

- ・ 振興協議会がある中で各自治会の必要性は？
- ・ 米水津地区は社協の協力で様々な取組ができています。米水津も捨てたもんじゃない。
- ・ 将来を見越すと新しい組織は必要かもしれないが、今は切羽詰まった感がない。現在取っている住民アンケートの結果を待っている状況である。

取組がフラボー！

